

多職種連携『報・連・相シート』ガイドライン

＜使用目的＞

このシートは、多職種が協働し、地域において包括的かつ継続的に在宅医療・介護が提供できる様に作成しております。各々の職種で連携シートは使用されていますが、このシートの目的は、「本格的な相談の前段階で、多職種間で気軽に相談できる」です。

このシートを活用して、できるだけ多くの職種間でやり取りをしてもらい、地域包括システム構築の一助になればと思っております。

＜使いかた＞

- ① 個人情報に留意し、必要な情報のみ記入して、FAXでやり取りして下さい。
- ② 1枚のシート内で、発信と返信をして下さい。
- ③ 初回のやり取りの際は、ガイドラインを添えて送って下さい。

＜使用上の留意点＞

- ・誤送信にはくれぐれも気を付けて下さい。
- ・このシートは、専門職間用です。利用者や家族等、一般の方には使用しないで下さい。
- ・診療情報提供書として使用することはできません。
- ・『報・連・相シート』にまつわる個人情報漏えい・目的外使用によるトラブルに関しましては、使用者の責任となることを予めご理解下さい。

- ・この『報・連・相シート』は完成形では無い為、今後多く使用して頂き、頂いたご意見を反映し、より利用しやすい様式にと考えておりますので、様式自体変わる可能性がある事をご理解下さい。
- ・このシートに関するお問合せは、地域包括支援センターイースタンピラ（06-6728-3099）までお願いします。媒体を持参してもらえば、データでお渡しすることができます。